茨城県立鹿島灘高等学校　グランドデザイン

教育理念

みんなが主役。みんなを輝かせる。

目指す姿

学校像

1　創意と活力に満ち，生き生きと学ぶことのできる安全・安心な学校
2　一人一人を生かし，個性の伸長を図ることのできる学校
3　生徒自らが自信と誇りを持ち，活力にあふれた学校
4　地域に根ざし，信頼され期待される学校

教師像

○生徒を理解し，個に寄り添うことのできる教師
○「わかる授業」を実践し，自己研鑽に励む教師

＋

生徒像

○自立して社会人として地域に貢献できる人材
○生活力を身に付け，強く生きる力を身につけた人材

開かれた学校作り

・中学生対象の学校説明会
・近隣住民への
　学校行事等の参観案内
・社会人聴講生の募集
・ＨＰによる情報の提供

安心・安全を守る

・いじめ・体罰の根絶
・毎日の登下校指導の実施
・マナーアップ運動の実施
・校内美化・施設設備点検
・情報モラルの啓発

本校の特色

・フレックススクール
・三部制（午前・午後・夜間）
・単位制
・充実したカウンセリング体制
・キャンパスエイドの常駐

生徒の実態

・不登校経験による
　学び直しを望む生徒が多い
・基礎学力の定着が求められる
・コミュニケーション能力・
　他者への理解力が求められる

充実した心のケア

個を生かす教育の実践

本年度の重点目標

● 基礎学力の定着と「分かる授業」の創意工夫　● 基本的生活習慣の確立と規範意識の高揚　● 特別活動の充実
● 進路指導の充実　● カウンセリング活動の充実　● 開かれた学校づくりと地域との連携の推進　● 働き方改革

具体的な取り組み

何を学ぶか（教育課程の編成）

○確実な基礎学力
○コミュニケーション能力
○自己管理能力

どのように学ぶか（教育課程の実施）

はまなすプラン
は：恥ずかしがらずに　初めから
ま：間違えながら　学ぶ姿勢で
な：納得するまで　何度でも
す：好きなペースで　すっきりするまで

分かる授業の推進

実施するために何が必要か（指導体制の充実，家庭・地域との連携・協働）

○カウンセリングマインドによる指導
○校内相互授業参観の実施
○相互理解のための「ハートウォーミンググループワーク」の実施
○個に応じた教育に関する研修の充実
○特別支援学校教員による巡回指導

生徒の発達をどのように支援するか（配慮を必要とする生徒への指導）

○スクールカウンセラーの配置・活用
○キャンパスエイドの活用
○少人数制・習熟度別・ＴＴによる授業展開
○担任による複数回の個別面談の実施

令和３年度　茨城県立鹿島灘高等学校　「三つの方針」

三つの方針（スクール・ポリシー）	内　　容
「育成を目指す資質・能力に関する方針」 （グラデュエーション・ポリシー）	○自立して社会人として地域に貢献できる人材 ○生活力を身に付け、強く生きる力を身につけた人材
「教育課程の編成及び実施に関する方針」 （カリキュラム・ポリシー）	○単位制の特性を生かし、創意ある教育課程において主体的に学ぶ姿勢と確かな学力の育成 ○豊かな人間性を培うとともに、生涯にわたり学習する意欲と態度の育成 ○コミュニケーション能力と積極的に社会に参加し貢献する態度の育成
「入学者の受入れに関する方針」 （アドミッション・ポリシー）	○物事に対して誠実に取り組み、自己成長のために日々努力できる生徒 ○公共心に富み、周囲への配慮や感謝の気持ちを忘れずに行動できる生徒